

令和 5年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	031 茎崎こもれば六斗の森管理運営事業									
予算科目	01-070104-11 こもれば六斗の森施設管理運営に要す					担当部課 係名	経済部茎崎こもれば六斗の森			
市長公約	99		127-3							
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	一部委託			
個別計画	第3次つくば市観光基本計画					事業期間	毎年度			
根拠法令等	茎崎こもれば六斗の森条例					SDGs				

事業の概要

対象	施設利用者
目的	安全かつ安心な滞在型余暇施設としての場を提供する。
概要 (取組内容)	敷地内の自然環境の保全、施設利用者に対する施設の充実 観光施設としての適切な管理運営

コストの推移

項目			令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
事業費	予算額	(千円)	109,788	30,455	31,475	64,852	33,775	
	決算額	(千円)	79,196	28,986	30,862	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	46,888	18,397	20,173	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	3,000	0	1,089	0	0
		その他	(千円)	29,308	10,589	9,600	0	0
	人件費計	(千円)	13,876	13,950	14,141	14,141	13,813	
人件費	内訳	正職員従事割合	(人)	2.00	2.00	2.00	2.00	
		正職員時間外勤務	(時間)	86.00	135.00	135.00	135.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(一)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	宿泊棟利用者数 (人)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	1,778.0	920.0	1,098.0	1,432.0	1,392.0	0.0
	指標の概要	宿泊棟（3棟）の利用者数					

2	指標名	キャンプ場利用者数 (人)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	3,436.0	1,612.0	3,136.0	3,149.0	2,673.0	0.0
	指標の概要	テント、オートキャンプ場の利用者数					
3	指標名	バーベキュー場利用者数 (人)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	3,257.0	1,159.0	660.0	3,236.0	3,064.0	0.0
	指標の概要	屋根なし、屋根ありバーベキュー場の利用者数					
4	指標名	利用料収入 (千円)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	12,895.0	9,943.0	11,273.0	11,407.0	12,264.0	0.0
	実績	8,850.0	4,798.0	7,656.0	9,820.0	9,571.0	0.0
	指標の概要	各施設（キャビン・テント・オートキャンプ場・バーベキュー場）の使用料、バーベキュー用具の利用料、キャンプバーベキュー場諸収入					
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		・特定外来種の撲滅対策として、被害を受けた樹木の伐採、伐根、植え替えを行った。 ・樹木医から倒木の恐れがあると診断された樹木の伐採を行った。 ・繁忙期における駐車場不足解消のため、地権者と交渉し新たに用地を確保した。
成果		・施設内に介在する樹木について、景観を保持しながら管理を徹底することができた。 ・駐車場用地の確保により、次年度に向け利用者の利便性向上に繋げることができた。
課題	業務	・特定外来種の撲滅について、残存する樹木の健康状態を注視し管理を継続していく必要がある。 ・確保した駐車場用地について、利用者の利便性向上とさらなる誘客に繋げるため賃貸借契約の締結と造成工事を行う必要がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標		・特定外来種の撲滅について、残存する樹木の健康状態を注視していく。 ・本年度確保した駐車場用地について、令和6年度に賃貸借契約の締結と造成工事を行い、繁忙期における利用者の利便性向上とさらなる誘客に努める。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	3	民間活力や民間ノウハウを活用できる事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	市民や観光施設としての利用を望む市外在住の利用者からのニーズが、今後も変わらずにあると見込まれるため。